



フィリピンにおける COVID-19 の状況について

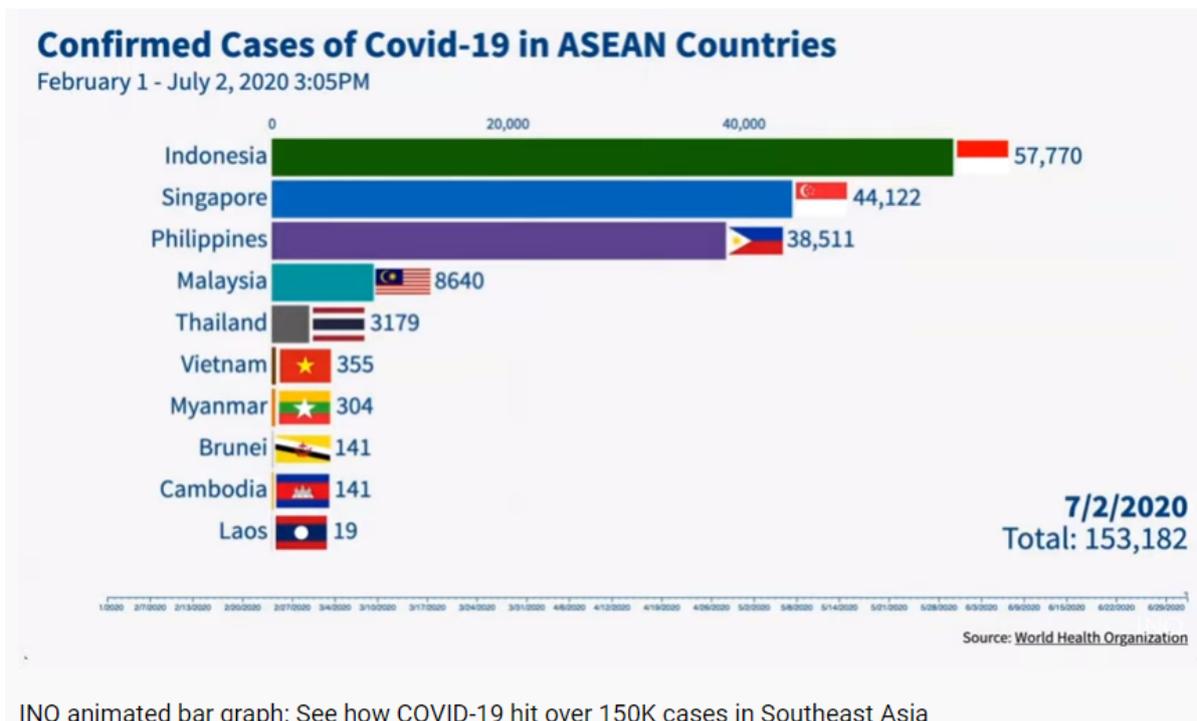
更新日：2021 年 1 月 5 日

フィリピンの特にマニラ首都圏における COVID-19 パンデミックの状況について解説いたします。

1) 概要

2020 年 1 月末にマニラ首都圏内で最初の感染が確認されて以来、徐々に国内での感染が拡大し、3 月 15 日にマニラ首都圏を対象として ECQ (Enhanced Community Quarantine - 強化された地域隔離措置) が発令されました。その後、ロックダウン政策がルソン島全域からフィリピン全土へと拡大されて現在に至ります。ⁱ

3 月末から 5 月下旬まで毎日平均 200 人の新規感染が認められ、その後の積極的な検査と検査漏れの事後報告により、1 日あたりの平均新規感染報告数が 500 人にまで増加しました。2020 年 6 月 30 日の時点で全国の累計感染者数が 37,514 人 (うち回復者数 10,233 人、死亡者数 1,266 人) に達しⁱⁱ、東南アジアで 3 番目に感染数の多い国となりました。



INQ animated bar graph: See how COVID-19 hit over 150K cases in Southeast Asia

ASEAN 諸国における COVID-19 確定感染者数 (2020 年 7 月 2 日現在)ⁱⁱⁱ
フィリピンは 3 位。

以降、現在まで感染者は増加傾向にあり、2021 年 1 月 5 日現在の全国の累計感染者は 479,693 人 (うち回復者数 448,375 人、死亡者数 9,321 人、現感染者数 21,997 人 (うち 0.55% が軽症、8.5% が無症状、3.3% が中等症、6.2% が重症^{iv}) となっています。

東南アジアの COVID-19 感染状況（2021 年 1 月 3 日現在）^v

国名	過去7日間の 新規感染数	累計	累計/百万人	過去7日間の 新規死亡数	累計	累計/百万人	感染の種類
South-East Asia	208 592	12 051 014	5 962	3 756	184 493	91	
India	136 115	10 323 965	7 481	1 813	149 435	108	Clusters of cases
Indonesia	51 636	758 473	2 773	1 561	22 555	82	Community transmission
Bangladesh	7 085	515 184	3 128	171	7 599	46	Community transmission
Myanmar	4 336	125 616	2 309	132	2 711	50	Clusters of cases
Sri Lanka	3 991	44 371	2 072	24	211	10	Clusters of cases
Nepal	3 738	261 438	8 973	51	1 870	64	Clusters of cases
Thailand	1 359	7 379	106	4	64	1	Clusters of cases
Maldives	216	13 834	25 593	0	48	89	Clusters of cases
Bhutan	113	710	920	0	0	0	Clusters of cases
Timor-Leste	3	44	33	0	0	0	Sporadic cases
Western Pacific	52 979	1 112 724	566	730	20 288	10	
Japan	23 642	240 954	1 905	335	3 548	28	Clusters of cases
Malaysia	13 473	117 373	3 626	32	483	15	Clusters of cases
Philippines	7 911	476 916	4 352	186	9 253	84	コミュニティ感染
Republic of Korea	6 378	63 244	1 234	154	962	19	Clusters of cases
China	570	96 894	66	14	4 791	3	Clusters of cases
Australia	166	28 462	1 116	1	909	36	Sporadic cases
Mongolia	160	1 242	379	0	0	0	Clusters of cases
Singapore	143	58 662	10 027	0	29	5	Sporadic cases
Viet Nam	42	1 482	15	0	35	0	Clusters of cases
New Zealand	37	1 825	378	0	25	5	Clusters of cases
Cambodia	17	381	23	0	0	0	Sporadic cases
Brunei Darussalam	5	157	359	0	3	7	No cases
Fiji	3	49	55	0	2	2	Sporadic cases
Lao People's Democratic Republic	0	41	6	0	0	0	Sporadic cases
Papua New Guinea	0	780	87	0	9	1	Community transmission
Solomon Islands	0	17	25	0	0	0	No cases

2) マニラ首都圏におけるロックダウン（コミュニティ隔離措置）の状況

（1）ロックダウンのレベルについて

現在、フィリピンのロックダウンは次のレベルに分類されています。^{vi}

ECQ (Enhanced Community Quarantine)

強化されたコミュニティ隔離措置

- 年齢、健康状態問わず外出を禁止
- 経済活動を禁止（電気・水道・食糧など、生活に必要不可欠なものは除く）
- 公共交通機関の運行を禁止
- 休校（物理的な登校を禁止）

MECQ (Modified Enhanced Community Quarantine)

修正を加えた強化されたコミュニティ隔離措置

- 制限付きで必要不可欠なサービスの利用と通勤を許可
- 稼働率を 50%までとした上で、一部の製造業と工場の再開を段階的に許可
- 生活必需品および必要不可欠なサービスに限り、制限付きで地域内の輸送活動を許可
- 通勤者と必要不可欠なサービスに限り、地域内の移動を許可
- 通学については、継続して全校休校とする

GCQ (General Community Quarantine)

一般的なコミュニティ隔離措置

- 一部制限を設け、かつ稼働率を75%までとした上で、ほとんどすべての政府機関および業界の経済活動の再開を許可。ただし、娯楽施設など、人が大勢集まるようなサービスは引き続き禁止
- ソーシャル・ディスタンスを前提とし、制限付きで地域内の移動を許可
- フレックス制での登校を許可。ただし、人と人が向き合う形での教育は禁止

MGCQ (Modified General Community Quarantine)

修正を加えた一般的コミュニティ措置

- 人々の暮らしが正常化。ただし、公共の場でのマスク着用、ソーシャル・ディスタンスその他健康上必要とされる行動が求められる。
- 100%稼働率にて、すべての業界での経済活動および全校登校を許可。ただし、健康上必要とされる行動（マスク着用など）が求められる。
- 健康上必要とされる行動を取ることを前提に、公共交通機関の運行再開を許可
- 全校の物理的な登校を全面的に許可

(2) ロックダウン発令の兆候

2月までは一桁だった感染者数が、3月に入って国内感染が確認されてから急激に拡大し、毎日200人前後の感染が確認されるようになりました。

(3) ロックダウン発令から現在までの経緯

3月12日、ドゥテルテ大統領がマニラ首都圏を対象とした最初のロックダウンを発令し、15日に実施した。翌日16日にはECQを発令、期限を4月14日までとした上で、ルソン島全域まで実施範囲を拡大しました。^{vii}



ロックダウンにより、人通りが途絶えたマカティ市アヤラ通り。
(2020年3月18日) ^{viii}



ケソン市とマニラ市の境界に設けられた検問。
(2020年3月18日) ^{ix}

タイムライン

- 4月7日 比政府がECQの期限を4月30日に延長し^x、更に5月15日に延長しました。^{xi}
- 5月12日 比政府が5月15日から同月31日までマニラ首都圏のロックダウンレベルをECQからMECQに引き下げると発表しました。
- 6月1日 比政府が6月1日からマニラ首都圏のロックダウンレベルをMECQからGCQに引き下げると発表しました。^{xii}
- 6月15日 比政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、現状(GCQ)を同月30日まで維持すると発表しました。^{xiii}

- 6月30日 比政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、現状（GCQ）を7月15日まで維持すると発表しました。^{xiv}
- 7月15日 政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、現状（GCQ）を7月31日まで維持すると発表しました。^{xv}
- 7月31日 ドゥテルテ大統領は今年12月までに中国からCOVID-19のワクチンを入手する可能性を発表しました。^{xvi}
- 8月2日 比政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、8月3日から同月18日までGCQからMECQに引き上げると発表しました。^{xvii}
- 8月12日 比労働省シルベストレ・ペロ長官が、同月15日より職場でのフェイスシールドの着用を義務付けることを発表しました。運輸省も同日から公共交通機関の利用者にフェイスシールドの着用を義務付けるそうです。着用義務の期限は不明です。^{xviii}
- 8月13日 比政府はロシアが開発したCOVID-19向けワクチン「スプートニクV」のフィリピンでの臨床試験（第3段階）を今年10月から来年3月にかけて実施すると発表しました。早ければ2021年5月1日にドゥテルテ大統領が接種する予定だそうです。^{xix}

8月17日 比政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、8月19日から同月31日まで MECQ から GCQ に引き下げると発表しました。^{xx}



バスに乗り込む乗客らの
体温を測る男性。
(2020年8月19日)^{xxi}

8月31日 政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、現状（GCQ）を9月30日まで維持すると発表しました。^{xxii}

9月28日 比政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、現状（GCQ）を10月31日まで維持すると発表しました。^{xxiii}

10月26日 比政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、現状（GCQ）を11月30日まで維持すると発表しました。^{xxiv}

12月15日 比政府は公共の場でのフェイスシールドとマスクの着用を義務付けると発表しました。^{xxv}

12月28日 比政府はマニラ首都圏のロックダウンレベルについて、現状（GCQ）を2021年1月31日まで維持すると発表しました。^{xxvi}

2021年1月1日 英国で確認された新型コロナウイルスの変異種「B117」による感染拡大を受け、比政府は2021年1月15日までフィリピンへの入国を禁じる国のリストを発表しました。フィリピンへの入国が禁じられる国は次の21カ国です。

- 1) 英国、2) デンマーク、3) アイルランド、4) 日本、5) オーストラリア、6) イスラエル、7) オランダ、8) 香港、9) スイス、10) フランス、11) ドイツ、12) アイスランド、13) イタリア、14) レバノン、15) シンガポール、16) スウェーデン、17) 韓国、18) 南アフリカ、19) カナダ、20) スペイン、21) 米国^{xxvii}

3) 入国と出国に関する制限

(1) フィリピン人の出国制限

フィリピン政府はこのほど、自国民に対して 2020 年 10 月 21 日から不要不急の外国への渡航を許可する方針を発表しました。^{xxviii}

(2) フィリピンへの入国に関する制限とビザの種類^{xxix}

フィリピンへの入国に関する制限

外国人旅行者に対しては、依然フィリピンへの入国は許可されていません。

ただし、フィリピン国籍を持つ者、フィリピン人の配偶者または子供、及び外国から帰国してくる在住者は例外としています。入国の際、本人負担にて最長 14 日間の隔離措置または COVID-19 感染検査の対象となります。また、インターネット経由で感染調査用紙に記入する必要があります。

国内のすべての空港内において、マスクの着用が推奨されています。

フィリピンへの入国が認められているビザの種類

外国人は、一般に認められている検疫施設および COVID-19 検査提供者を予約している必要があります。また、隔離処置/検査にかかる経費を負担する必要があります。

長期滞在ビザを所有している外国人は、以下の条件の下にフィリピンへの入国が認められています。

- 入国時に有効なビザを所有していること。新規の入国ビザは受け付けていません。ビザは以下に挙げるもののいずれかである必要があります。
- 移民法第 13 条で定める非移民ビザ (13a、b、c、d、e、g ビザ)
- 共和国法第 7919 号 (外国人社会統合法) により在住資格を有している者 (RA 7919 ビザ)
- 行政令第 324 号 (外国人認証プログラム) で定める外国人 (E0 324 ビザ)
- フィリピンで生まれ育った外国人 (フィリピン生まれ (native-born) ビザ)

以下に挙げる者は、フィリピン大使館が発行した有効なビザであれば、フィリピンに入国することができます。

- フィリピン人の外国人配偶者
- フィリピン人の未成年の子供
- フィリピン人の子供で特別なケアを必要とする者 (年齢不問)
- フィリピン人の未成年の子供の親である外国人、及びフィリピン人の子供で特別なケアを必要とする者 (年齢不問) の親である外国人

引用・参考文献

- i https://en.wikipedia.org/wiki/COVID-19_pandemic_in_the_Philippines#Lockdowns
- ii <https://www.facebook.com/OfficialDOHgov/photos/a.157979910879936/3454763464534881/?type=3&theater>
- iii <https://globalnation.inquirer.net/189204/inq-animated-bar-graph-how-severe-is-covid-19-in-southeast-asia>
- iv <https://www.facebook.com/OfficialDOHgov/photos/a.812487448762509/4032367026774519/>
- v <https://www.who.int/publications/m/item/weekly-epidemiological-update---5-january-2021>
- vi <https://news.abs-cbn.com/business/05/12/20/modified-enhanced-general-quarantine-whats-the-difference>、<https://www.mypope.com.ph/types-of-community-quarantine/>
- vii https://www.ph.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00034.html
- viii <https://visor.ph/traffic/photos-empty-roads-during-the-quarantine/>
- ix <https://www.thejakartapost.com/seasia/2020/04/06/duterte-likely-to-extend-philippines-coronavirus-lockdown-1586192040.html>
- x https://www.ph.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00084.html
- xi https://www.ph.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00090.html
- xii <https://news.mb.com.ph/2020/05/28/metro-manila-under-gcq-starting-june-1-duterte/>
- xiii <https://www.rappler.com/nation/263415-duterte-gcq-extension-metro-manila-until-june-30>
- xiv <https://newsinfo.inquirer.net/1299868/duterte-metro-manila-stays-under-gcq-until-july-15>
- xv <https://newsinfo.inquirer.net/1307429/metro-manila-stays-under-gcq-until-july-31>
- xvi <https://newsinfo.inquirer.net/1314802/duterte-vows-ph-back-to-normal-by-december-expects-virus-vaccine-from-china>
- xvii https://pcoo.gov.ph/news_releases/metro-manila-put-under-strict-mecq-for-two-weeks/
- xviii <https://www.pna.gov.ph/articles/1112026>
- xix <https://newsinfo.inquirer.net/1321124/duterte-may-get-russias-covid-19-vaccine-by-may-2021-palace>
- xx https://rappler.com/nation/duterte-places-mega-manila-gcq-until-august-31?utm_source=facebook&utm_medium=social&utm_campaign=nation
- xxi <https://www.benarnews.org/english/news/philippine/COVID-lockdown-08192020150503.html>
- xxii <https://rappler.com/nation/duterte-order-coronavirus-quarantine-restrictions-september-2020>
- xxiii <https://www.rappler.com/nation/coronavirus-quarantine-restrictions-october-2020>
- xxiv https://pcoo.gov.ph/news_releases/president-duterte-retains-metro-manila-gcq-until-november-30/
- xxv https://pcoo.gov.ph/news_releases/palace-government-now-requires-wearing-of-both-face-shield-and-mask-in-public-places/
- xxvi https://pcoo.gov.ph/news_releases/metro-manila-davao-city-to-remain-gcq-starting-january-1/
- xxvii <https://www.lexology.com/library/detail.aspx?g=851c0701-590d-4c5c-8c23-1ba94a6adc73>
- xxviii <https://home.kpmg/xx/en/home/insights/2020/10/flash-alert-2020-437.html#:~:text=Under%20new%20policy%2C%20the%20Philippine,to%20plan%20leisure%20trips%20abroad.>
- xxix <https://www.worldnomads.com/travel-safety/southeast-asia/philippines/latest-philippines-travel-warnings-alerts>